

実証実験
イメージ



実証協力機関

中原小杉元住吉ほしおか内科・消化器・内視鏡クリニック

実施期間

2026年12月～2027年1月

運行内容

- ・チョイソコかわさきの運行ルールに合わせてデマンドバスを運行

想定利用者

- ・内視鏡検査等予定の方
- ・スマートフォンをお持ちの方
- ・自力で車両に乗降できる方
- ・実証実験後アンケートにご協力いただける方

運行エリア

- ・モニター利用者の最寄り乗降場～クリニック間

※途中、薬局・市役所等への立ち寄りも検証

車両

- ・一般タクシー 車両 1台
(定員：4名)

※車両には実証実験中であることを示すマグネットを貼付



国交省事業マグネット
(イメージ)



「通院の負担を軽減し必要な医療をより受けやすくすることは地域医療における大切な課題です。」

当院は、住み慣れた地域の皆さまが住み慣れた地域で安心して受診を続けられる環境づくりを目指し本実証実験に協力いたします。」

事業主体：国土交通省

（委託先：富士通株式会社、GMOリザーブプラス株式会社）

実証フィールド提供協力：中原小杉元住吉ほしおか内科・消化器・内視鏡クリニック

交通事業者等との調整協力：川崎市まちづくり局 交通政策室